

■通常事業評価シート【R5年度実施事業／福祉部生活福祉課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	行旅病人等援護事業	地域で支えあい、助けあえる関係が築けている	行旅病人等を援助するため、行旅中の病人及び死亡人に対応する。	行旅死亡人対応数 22件	5：達成した	継続	4,692	3,712	8,404	特になし	特になし	
2	生活支援相談・指導事業	介護や医療保険、障害者支援の福祉サービスなど、誰もが必要な支援を受け安心してきている	生活保護制度の適正かつ円滑な運営を確保するため、被保護家庭等に対して生活支援相談や指導を行う。	生活保護受給者で就労可能な人のうち、就業支援事業による就職率 49% 健康管理支援 保健指導 83件	3：おおむね近づいた	継続	14,034	67,802	81,836	特になし	特になし	
3	生活保護事業	介護や医療保険、障害者支援の福祉サービスなど、誰もが必要な支援を受け安心してきている	低所得者の生活を保障すること、及び自立を助長するため、各種保護を行う。	生活保護面接相談件数 1,661件 (R5.3.1～R6.2.29全相談件数) 生活保護被保護世帯数 4,150件 (R6.3.1時点)	5：達成した	継続	10,326,724	310,820	10,637,544	特になし	特になし	
4	中国残留邦人等援護事業	介護や医療保険、障害者支援の福祉サービスなど、誰もが必要な支援を受け安心してきている	中国残留邦人等の生活を保障し、自立を助長するため、「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律」に基づく支援給付を行う。	支援給付対象者数 4人 (R6.3.1時点)	5：達成した	継続	10,131	2,984	13,115	特になし	特になし	
5	就労自立給付金支給事業	介護や医療保険、障害者支援の福祉サービスなど、誰もが必要な支援を受け安心してきている	生活保護脱却直後の不安定な生活を支え、再度保護に至ることを防止するため、就労により積み立てた一定額を保護脱却時に支給する。	就労自立給付金支給者数 34人 (R5.3.1～R6.2.29支給者数)	5：達成した	継続	1,830	946	2,776	特になし	特になし	
6	進学準備給付金支給事業	介護や医療保険、障害者支援の福祉サービスなど、誰もが必要な支援を受け安心してきている	大学等へ進学する者に対して、貧困の連鎖を断ち切り、生活保護世帯の子どもの自立助長につなげるため、進学の際の新生活立ち上げの費用として給付金を支給する。	進学準備給付金支給者数 11人 (R5.3.1～R6.2.29支給者数)	5：達成した	継続	1,400	946	2,346	特になし	特になし	
7	生活保護等システム運用事業	介護や医療保険、障害者支援の福祉サービスなど、誰もが必要な支援を受け安心してきている	生活保護制度等を適正に運営するため、生活保護等システムを適切に管理運用する。	医療扶助オンライン資格確認を開始した。	3：おおむね近づいた	継続	21,968	12,081	34,049	医療扶助オンライン資格確認における特定健診情報登録の実施。	令和7年度末までにシステムの標準化を実施。	
8	災害援護事業	災害などの非常時への準備が進められ、強靱な環境になっている	火災り災者の一時的な生活の安定を図るため、火災により被害を受けた方へ必要な援助を行う。	対応件数0件	5：達成した	継続	-	-	-	特になし	特になし	非常時に迅速に対応できるように準備した。
9	生活福祉課管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	課内庶務全般、公用車5台管理	5：達成した	継続	2,370	18,091	20,461	特になし	特になし	